

令和6年7月24日
首都圏広域地方計画推進室
国土交通省関東地方整備局・関東運輸局

新たな首都圏広域地方計画シンポジウムを開催します

～危機感の国民的共有に基礎を置き日本と地球の重要課題に果敢に立ち向かおう～

新たな首都圏広域地方計画の策定に向けて、首都圏のかかえる危機及び今後進めていく取り組みの方向性について、女性や若手起業家など各方面の有識者や次世代を担う皆様と一緒に考えるシンポジウムを開催すると共に、皆様からのご意見を募集します。

■シンポジウムの開催について

1. 日 時 令和6年8月30日（金） 13:00～15:15
2. 会 場 ベルサール九段ホール
（東京都千代田区九段北1-8-10 住友不動産九段ビル3階）
3. 参加費 無料
4. 参加方法 会場参加（事前申込） 100名
オンライン参加（事前申込） 800名程度
※詳細は別紙1をご確認ください。
5. その他 報道関係者でシンポジウムの取材を希望される方は、
別紙2により8月28日（水）までに電子メールにてお申込みください。
当シンポジウムは、建設コンサルタンツ協会継続教育（CPD）プログラムに認定申請中です。

■ご意見の募集について

1. 募集期間 令和6年7月24日（水）～ 令和6年9月6日（金）
2. 回答方法 別紙1に記載のURLまたは二次元コードよりアクセスして頂き、ご意見の入力をお願いします。

＜発表記者クラブ＞ 国土交通記者会、国土交通省交通運輸記者会、国土交通省建設専門紙記者会、竹芝記者クラブ、神奈川建設記者会、埼玉県政記者クラブ、茨城県政記者クラブ、栃木県政記者クラブ、刀水クラブ・テレビ記者会、千葉県政記者会、都庁記者クラブ、神奈川県政記者クラブ、山梨県政記者クラブ、川崎記者クラブ、相模原記者クラブ、さいたま市政記者クラブ、千葉市政記者会、横浜市政記者クラブ、福島県政記者クラブ、新潟県政記者クラブ、新潟県政記者クラブ、静岡県政記者クラブ、長野県庁会見場、長野市政記者クラブ、長野市政記者会、横浜海事記者クラブ、関東運輸局記者会（ハイタク等専門紙）、物流専門紙

＜問い合わせ先＞

国土交通省関東地方整備局 首都圏広域地方計画推進室

電話：048-601-3151（代表） メールアドレス：ktr-kouiki-shutoken@ki.mlit.go.jp

統括副室長 荒川 内線：3491

建設専門官 平田 内線：3212

国土交通省関東運輸局 交通政策部交通企画課 課長補佐 柿本

電話：045-211-7209

国土交通省関東運輸局 観光部観光企画課 課長補佐 フォース

電話：045-211-1255

新たな首都圏広域地方計画シンポジウム

主催：首都圏広域地方計画推進室
国土交通省関東地方整備局・関東運輸局

～危機感の国民的共有に基礎を置き 日本と地球の重要課題に果敢に立ち向かおう～

継続教育プログラム(CPD)：建設コンサルタンツ協会認定(申請中)

日時 **2024年8月30日(金)**
13時00分～15時15分(開場12時30分～)

場所 **ベルサール九段**(住友不動産九段ビル)
東京都千代田区九段北一丁目 8-10
3階イベントホール

定員 **会場100名(先着)**
※定員に達した場合、WEBにご案内いたします
WEB(Zoomウェビナー)800名

参加
無料



「九段下駅」7番出口徒歩2分(東西線)
「九段下駅」5番出口徒歩3分(半蔵門線・新宿線)
「神保町駅」A2出口徒歩6分(半蔵門線・新宿線・三田線)
「水道橋駅」西口徒歩8分(JR線)
「飯田橋駅」A2出口徒歩9分(有楽町線・南北線・大江戸線)
「飯田橋駅」東口徒歩10分(JR線)

WEBマップは
こちら▼

首都圏広域地方計画推進室(国土交通省関東地方整備局・関東運輸局)では、2050年、さらにその先の長期を見据えつつ、今後概ね10年間の将来を見据えた首都圏の国土形成の方針及び目標等を示す「新たな首都圏広域地方計画」の策定に向けた検討を行っています。

この新たな首都圏広域地方計画の策定に向けて、首都圏のかかえる危機及び今後進めていく取り組みの方向性について、女性や若手起業家など各方面の有識者や次世代を担う皆様と一緒に考えるシンポジウムを開催します。

開会挨拶

国土交通省関東地方整備局 局長

岩崎 福久

話題提供

政策研究大学院大学 特別教授
首都圏広域地方計画に関する有識者懇談会 座長

家田 仁 氏

東京商工会議所 副会頭・首都圏問題委員長

野本 弘文 氏

パネルディスカッション

コーディネーター

家田 仁 氏

話題提供

国土交通省関東地方整備局 企画部長

渡邊 良一

パネリスト

東京工業大学環境・社会理工学院 教授
首都圏広域地方計画に関する有識者懇談会 委員

真田 純子 氏

一般社団法人グロウイングクラウド 代表理事

三部 香奈 氏

WOTA株式会社 代表取締役 兼 CEO

前田 瑠介 氏

休日子育てシェアハウス山ん家 代表

矢島 麻優美 氏

お申し込み・お問い合わせ

下記URLもしくは二次元コードよりお申し込みください。
※定員になり次第、締め切らせて頂きます。

<https://forms.office.com/r/VtkM9ebG8t>



お問い合わせ先

フォームでの回答が難しい場合、下記の問合せ先(Eメール)までご連絡ください。

shutoken-2024symposium@fukuyamaconsul.co.jp



ご意見を募集しています

新たな首都圏広域地方計画の策定に向け、皆様のご意見を募集しています。是非ともご協力をお願いします。

アンケートフォームは下記URLまたは右の二次元コードからアクセスしてください。

<https://forms.office.com/r/8fq5Pxy49>

※iOSの場合は標準の二次元コードリーダーではなく、カメラアプリかその他アプリで読取ください。
(2/4)

話題提供



政策研究大学院大学
特別教授
首都圏広域地方計画に関する
有識者懇談会 座長

いへだ ひとし
家田 仁 氏

東京都出身。
1978年に東京大学工学部土木工学科卒業後、日本国有鉄道入社。
1995年に東京大学工学部研究科教授。
2014年より政策研究大学院大学と兼任、2016年より政策研究大学専任。
2021年より政策研究大学院大学特別教授、現在に至る。
国土交通省・社会資本整備審議会、交通政策審議会、国土審議会などに参画。
第108代土木学会会長を歴任。専門分野は交通・都市・国土学など。



東京商工会議所
副会頭・首都圏問題委員長

のもと ひろふみ
野本 弘文 氏

1947年福岡県生まれ。
1971年早稲田大学理工学部卒業、東京急行電鉄(現:東急)入社。住宅開発、リゾート開発、メディア事業に携わる。
2004年イツ・コミュニケーションズ取締役社長。
2007年東京急行電鉄取締役、開発事業本部長。
2011年同社代表取締役社長。2018年同社代表取締役会長、現在に至る。
同年、東京商工会議所副会頭・首都圏問題委員長、現在に至る。
他、日本民営鉄道協会会長、日本小売業協会会長(現任)を歴任。

パネルディスカッション

コーディネーター

政策研究大学院大学 特別教授
首都圏広域地方計画に関する有識者懇談会 座長

いへだ ひとし
家田 仁 氏

話題提供

国土交通省関東地方整備局 企画部長

わたなべ りょういち
渡邊 良一

パネリスト



東京工業大学環境・社会理工学院 教授
首都圏広域地方計画に関する有識者懇談会 委員

さなだ じゅんこ
真田 純子 氏

広島県福山市出身。
2005年東京工業大学社会理工学研究科を修了。博士(工)取得。
2007年徳島大学大学院ソシオテクノサイエンス研究部助教、2015年ベネチア建築大学客員研究員、2015年東京工業大学准教授を経て2023年より現職。
徳島大学着任後に石積みを修行し、一般社団法人石積み学校を設立。同法人代表理事。また、農村風景から都市と農村のあり方を研究中。主な著書に「誰でもできる石積み入門」「風景をつくるごはん」とともに農文協がある。

一般社団法人グロウイングクラウド 代表理事

さんべ かな
三部 香奈 氏

福島県須賀川市出身。東京女子大学英米文学科卒業。
福島民友新聞社で社会部、スポーツ、政治経済記者などを歴任。
結婚を機に会計事務所へ転職し、広報やセミナー企画等を担当。
2011年の東日本大震災をきっかけに、地域課題を解決するための起業家支援を行う一般社団法人を設立し、コミュニティーマネージャー、ファシリテーターとして、コワーキングスペースの運営や人材育成のための場づくりに取り組んでいる。
自分自身の子育てと仕事の両立経験をもとに、多様な働き方を認め合える企業風土の必要性を感じケイリーパートナーズを設立。2021年度第20回女性起業家大賞「特別賞(グロース部門)」受賞。第7回ふくしま産業賞「福島民報社奨励賞」受賞(ケイリーパートナーズ)。郡山市市民協働のまちづくり推進協議会 市民活動推進顕彰事業専門部会長の他、地域課題解決に取り組む様々な団体で幹部を務める。



WOTA株式会社 代表取締役 兼 CEO

まえだ ようすけ
前田 瑠介 氏



徳島県出身。
東京大学工学部建築学科卒業、同大学院工学系研究科建築学専攻(修士課程)修了。
小学生の頃から生物学研究を開始し、中学生で水問題に関心を持ったことをきっかけに、高校時代には水処理の研究を実施。大学では都市インフラや途上国スラムの生活環境を、大学院では住宅設備(給排水衛生設備)を研究。
ほか、デジタルアート等のセンサー開発・制御開発に従事。
WOTA CEOとして、水問題の構造的解決を目指す。

休日子育てシェアハウス山ん家 代表

やじま あゆみ
矢島 麻優美 氏

埼玉県川越市出身。
2006年津田塾大学卒業。
(株)リクルートHRマーケティングに勤務。
2009年に退職後、夫のホテル業の事業継承の為、長野県白樺湖に移住。
2男1女の育児をしながら、ホテルで勤務。観光地の休日の託児に課題を感じ山ん家を立ち上げ。
夢科観光事業者向け「女性活躍」支援策事業化協議会事務局、ちかくの旅の見本市実行委員会委員を務め、観光地域での女性活躍、女性目線の発信のプロジェクトに従事。
山間地域の子ども達向けに学研教室を開室中。



報道関係者の皆様へ

■当日の取材申し込み方法

- ・取材を希望される方は、令和6年8月28日（水）17：00迄に電子メールにより事前登録をお願いいたします。

《電子メールによるお申し込み》

メール本文に、

- ① 貴社名
- ② 所属部署名
- ③ ご担当者の氏名（ふりがな）
- ④ ご同行者の氏名（ふりがな）
- ⑤ ご連絡先（住所・電話番号・メールアドレス）
- ⑥ 取材の内容（参加者への取材など）

を記載の上、ktr-kouiki-shutoken@ki.mlit.go.jp 宛てにご送付ください。

■問合せ先（当日の取材に関すること）

国土交通省 関東地方整備局 広域計画課 平田、石原、石井

電話：048-601-3151（代表）（内線：3212、3221、3222）

■取材にあたってのお願い

- ・報道関係者は、シンポジウムの円滑な進行にご協力くださいますようお願いいたします。
- ・当日、記者及びカメラマンの方は、自社の腕章を着用いただきますようお願いいたします。

以 上